

社会教育委員会議(第1回) 会議録

会議名	第1回 社会教育委員会議
開催日時	平成21年7月8日(水) 13時30分から16時まで
開催場所	教育委員会 大会議室
出席者	<p>【委員】蒲田委員長、渡辺(陽)副委員長、遠藤委員、岡田委員、岡本委員、栗田委員、小池委員、小林委員、近藤委員、桜井委員、佐野委員、中澤委員、中尾委員、西崎委員、吉原委員、渡辺(泰)委員(16名)</p> <p>【担当職員】山根生涯学習部長、井上生涯学習部次長(生涯学習センター長・図書館長)、斉藤生涯学習部参事(文化・スポーツ課長・白樺文学館長)、板東生涯学習部副参事(国体推進室長)、市原主幹(文化・スポーツ課)、西沢主幹(文化・スポーツ課)、渡辺主幹(白樺文学館副館長)、石田館長(鳥の博物館長)、深山課長(生涯学習課長)、石塚主幹(生涯学習課)、鷺見主幹(生涯学習課)</p> <p>【事務局】斉藤、山崎</p>
公開・非公開	公開
傍聴人及び 発言者	傍聴人なし

【会議次第】

- 1 挨拶(蒲田委員長、山根生涯学習部長)
- 2 職員紹介
- 3 議事
 - 1) 平成21年度社会教育関係事業計画
 - 生涯学習課(企画調整、公民館、学び推進担当)
 - 文化振興(白樺文学館関係含む)
 - スポーツ振興(国体推進室含む)
 - 図書館
 - 鳥の博物館
 - 2) ・古文書等、生活文化財の保管・活用整備について
・鳥の博物館運営検討会議について
 - 3) その他
「我孫子市ラブホテルの建築規制に関する条例」に基づく審査委員の推薦について(社会教育委員より1名選任)
- 4 その他
 - ・文化芸術部会の開催について(文化芸術振興基本方針の策定について)
 - ・今後のスケジュールについて

1 挨拶

蒲田委員長: 本日は、社会教育委員16名全員のご参加いただきありがとうございます。とても身の引き締まる思いであります。

今の社会教育について、来る途中、話すことを考えてきましたが、鳥の博物館の活性化について部会資料にもありますが、『博物館法にのっとった事業展開(資料の収集 調査研究 教育普及)を根底に、常にレベルアップやリフレッシュを念頭において、人材、資料、施設すべての有効活用をはかる』ことと要約されていますが、部会でも鳥の博物館の活性化についていろいろと話し合ってきました。その根幹は何か、何を目指しているのかということは変わらない。時代の変化のなかで求められるものは変わってきますが、でも何のためにあるのかということを大事にしていきたいという議論をしてきました。このことは、社会教育全般にもいえることで、いったい何のために社会教育があるのか、その根幹で目指しているものはなにかということ、これから2年間、振り返りながら考えていくことが重要ではないかと思います。これからも皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

山根生涯部長: 皆様お忙しいところ、第1回社会教育委員会にご参加いただきましてありがとう

ございます。今年は、子ども部の創設や、市内のスポーツ施設の指定管理者の導入など大きく変化しています。それに伴いまして生涯学習部組織も大きく変わりました。社会教育課青少年担当の多くの事業が子ども部に移管されました。それによって社会教育課企画調整担当とアビスタの学び推進課が統合して生涯学習課になりました。それと、文化課と体育課が統合され、文化・スポーツ課に改編されております。この文化・スポーツ課は、国体推進室、白樺文学館を所管するたいへん大きな課となっております。そういう状況の中、いろいろな課題も山積しています。こういった変化の激しい時代には事業選択していくか、それから市民会館が閉鎖され、新たな文化施設の建設をどう進めていくのか、それから文化振興条例に基づく基本方針の策定、手賀沼文化拠点計画の計画的整備、体育施設の指定管理者による効率的運営、来年開催される国体の運営、民間から譲り受けた白樺文学館の運営、湖北地区図書館の今後の進め方、鳥の博物館の活性化等々、非常に力の要る課題が山積しています。

これらの課題について、社会教育委員の方々のご支援をいただきながら進めてまいりたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2 職員紹介

名簿に沿って自己紹介

3 議事

1) 平成21年度社会教育関係事業計画について

生涯学習課(企画調整、公民館、学び推進担当)

生涯学習課長:資料1に沿って主だった事業について説明します。

まず企画調整担当の事業です。

人権教育研修会ですが、今年は、県主催による研修会が、7月14日に川村学園で実施されず。次に子どもの権利条約の啓発です。これは、昨年に引き続いての事業ですが、今年は、新木小、布佐小、湖北台東小、布佐南小で実施されます。

次に、学び推進担当の事業です。

第一次生涯学習推進計画は、昨年度終了し、今年度から第二次生涯学習推進計画がスタートします。この計画に基づき、事業が展開されることとなります。

あびこ楽校協議会ですが、今年度10月で協議会委員の任期がきれます。現在委員数は46名と大所帯でありまして、この組織をより効率的な組織とするため、任期満了にあわせ、組織の見直しを行います。

あびこ楽校協議会フェスティバルは、生涯学習の先導的・シンボリック事業として、これまで実施してまいりました。今年度が5年計画の最終年度となるため、今後事業効果等を検証し、来年以降につなげていきたいと思っております。

生涯学習課主幹:公民館事業について、資料に沿って説明します。

1 公民館学級運営事業につきましては、現代的、地域的課題について継続的な学習機会を市民に提供しております。はじめに『長寿大学』については65歳以上の方を対象にした4年生

の高齢者学級です。各学年とも24回にわたって自主的な学習を展開しています。

次に『市民カレッジ』です。『あびこを知るコース』、『女性魅学コース』は、平成18年度、提案型民営化制度を導入して、3年目の事業です。『男塾』については、初歩の調理能力を身につけ、男性の自立へのきっかけとするコースです。

次に『家庭教育学級:わくわく・ドキドキ小1コース』です。この学級は、親子参加型の事業で、体験型学習、ロールプレイング、公開講演会等を実施し、家庭教育に関する知識の理解を深めるとともに、保護者同士の交流を図る事業です。

次に『のびのび親子学級~何でも親子一緒に体験』です。この学級は、子育ての楽しさを学んでいただくため、外遊びや季節の行事、お父さんの参加を取り入れた事業です。

次に『熟年魅学:ハツラツとした人生を過ごすために』こちらは40歳以上を対象に介護予防や認知症予防に向けた心と体の健康、社会保険の仕組みなどを取り入れた12回のコースです。続きまして、2公民館講座運営事業です。これは、単発的事业です。

まず、『遊びにおいでよ公民館へ』です。『元気に体を動かそう』は、体育指導員の協力のもと実施しております。楽しく遊ぼうは、長寿大学OBの協力を得て実施しております。『子ども工作』については、夏4回、冬1回予定しております。こちらは、我孫子第一小学校や我孫子高校の協力を得て行います。わんぱくスクールは我孫子市子ども会育成連絡協議会の協力を得て行っております。

3保育スタッフ事業です。こちらは、ボランティアの協力を得て、毎週水曜日と公民館学級・講座、図書館利用者のための一時保育を行っております。昨年度は72回実施しました。

4生涯学習施設の整備・充実です。こちらは、湖北地区公民館指定管理者制度の運営として、平成18年度より導入し、3年間指定期間が過ぎましたので、平成21年度新たに5年間指定いたしました。受託者は、我孫子市都市建設公社でございます。

文化・スポーツ課長:文化・スポーツ課では、文化芸術振興基本方針の策定を含め、9項目の目標を掲げております。まず、文化振興担当では、文化芸術活動の推進として、文化芸術振興条例を受けて、文化芸術振興基本方針を策定します。子どもたちの創造活動への支援としては、めるへん文庫や子どものための舞台芸術鑑賞事業があります。また、5の郷土芸能や伝統芸能の継承と普及としては、郷土芸能祭を実施します。

次に歴史文化財担当です。1.文化財保存・活用の推進として手賀沼文化拠点整備関連事業です。その中で 旧村川別荘の再整備・活用 杉村楚人冠の保存と活用 これについては、平成23年度、一般開放を予定している資料館整備に向けての実施設計を国の補助を受けて実施します。 志賀直哉邸跡の再整備と活用 サイン計画 史跡文化財案内冊子作成 以上の事業を行います。

次に文化財の保護です。 歴史的建造物候補建築物現況調査の実施につきましても、国の補助を受け、実施します。 市史調査研究は、通常通り実施、 発掘調査データ整理事業は国の補助を受けて実施します。

次に白樺文学館担当として、1展示事業～6その他の事業まで実施します、その中で、企画展として、4月28日から10月31日まで白樺創刊百周年記念展を開催しております。

次にスポーツ振興担当です。小学校プールの一般開放事業は、7月21日から8校で実施する予定です。またスポーツ振興事業として市民体育大会等々実施します。

国体推進室長：平成22年9月、千葉県で第65回国民体育大会(ゆめ半島千葉国体)が実施されます。我孫子市では、平成11年インターハイで行った、なぎなた競技を平成22年9月26日から28日まで3日間実施します。それに向け、国体推進室では準備を進めております。その一つとして、第50回都道府県対抗なぎなた大会を今年度5月23日・24日の2日間行いましたので、その概要をのせております。また、今年9月に新潟県で開催されます第64回国民体育大会に向けて、7月19日、高校生の部の関東ブロック予選を実施します。また3.その他事業としては、広報活動、実行委員会会議や新潟大会の視察の事業を予定しております。

委員長：ここまでの質疑・応答をお願いします。

委員：子ども権利条約理解講座の具体的内容を教えてください。

生涯学習課長：ユニセフの方に講師をお願いし、小学5年生～中学生を対象に各学校で実施しております。講義の内容は、1つは世界の子もたちの現状を知ること、ネパールの子もたちの生活をビデオで視聴し、その子たちが水汲みに実際に使っている水がめを持ってもらう体験をすること、それと子どもの権利条約についてカードブックを使って学習していただくという内容になっております。

委員：学校施設の活用について、地域交流教室が開放されています。最近、不審者情報等多く流れていますが、子どもたちが授業中のときなど、管理はどうしていますか。

生涯学習課主幹：地域交流教室は、市内の6小学校8教室を地域のサークル活動や自治会活動に開放しています。管理面では、利用者は、必ず学校に届けてから使用すること、子どもの安全に注意してもらうことを条件に貸出ししております。

委員：白樺文学館で実施する友の会組織に向けた調査・研究の具体的内容を教えてください。

白樺文学館副館長：文学館や博物館にはたいてい友の会組織があります。基本的には、市内にある鳥の博物館友の会を調査・研究したいと思います。ただ、白樺文学館には施設内に活動スペースがありません。そういった制約もあることから、他市や民間の友の会組織の調査等もすすめ、なるべく早い時期、できれば来年度に友の会を立ち上げたいと思います。

委員: めるへん文庫の活用について教えてください。

文化・スポーツ課主幹: めるへん文庫は、各学校や図書館で読んでいただき、次の募集につなげていきたいと考えております。めるへん文庫のこれまでのいきさつについて、説明します。めるへん文庫は市内に在住する作家の方から約 1000 万円の寄付がありそれをもとに基金を創設しました。この基金を活用して、優秀作品を表彰し、翌年度に「めるへん文庫」として発行しております。

委員: あびこ楽校協議会の改選について、今後どう進めていくのか方向性を教えてください。

生涯学習課長: 生涯学習推進計画を全庁的に推進するにあたり、市長を本部長、副市長、教育長を副本部長、各部長をメンバーとした生涯学習推進本部を設置しました。あびこ楽校協議会は、この推進本部のもとに置かれている組織です。この協議会の特徴として、市民の方以外に市職員 25 人も加わり、全体で 46 人の大きな組織です。この組織は市民に対する生涯学習事業の提供や生涯学習推進計画の進行管理についても取り組むことを任務として発足しましたが、実際に機能してこなかった部分と協議会で進めてきて発展している部分があります。発展してきている部分としては、生涯学習フェスティバルがあります。ただ、大きな組織ということもあり、機動性に欠けるところ、会議で議論するまでにいたらなかったり、市職員 25 人全員が集まることができなかつたりとマイナス面がでております。この部分を改善していこうということで、まず協議会の人数を減らしていこうということから検討が始まっております。このあと時間的な制約はありますが、10 月を目途として、協議会委員の皆さまに図っていきたいと思います。

図書館: 平成 21 年度課の目標について説明します。1 点目が市民の声を積極的に運営に反映する。2 点目に市民生活に役立つ資料の充実と提供、3 点目が子ども読書環境の向上、その一環として学校との連携、4 点目が高齢者・障害者へのサービスの充実、5 点目が図書館の整備充実と、この 5 点が基本目標となります。また、今年度は、湖北地区図書館建設に向けて、建設予定地の一部を測量・買収します。

主な事業は、1. 図書館網の整備として、湖北地区図書館建設予定の一部取得。この用地は線引き前に宅地であった部分です。

2. 資料の収集として、市民生活に役立つ資料の収集を積極的に行います。現在所蔵資料は約 40 万冊、雑誌は約 500 タイトル所蔵しております。

3. 資料・情報の提供として、資料の貸出は、現在のところ年間 144 万冊、一人当たり 10.6 冊貸し出しております。リクエストサービスは、年間 16 万冊となっております。調べ物のお手伝いでは、簡単なお手伝いを含めると、1 日 184 件あります。相互協力では、県内公共図書館、国立国会図書館、市内大学図書館と連携をとり、相互貸借及び相互利用を行っております。我

孫子市から他の機関へ貸出している冊数は 2,600 冊、我孫子市が借り入れている冊数は 8,800 冊で、我孫子市のほうが恩恵を受けている形です。

4. 子どもの読書環境向上への取り組みとして、学校図書室整備の支援では、市内 19 校のうち 16 校の学校図書室でこれまで 1 回は整備しております。あとの 3 校は、現在整備中です。

5. ハンディキャップサービスは、記載のとおりです。ハンディキャップサービスでは、今年度利用者の掘り起こしに努めます。6. 高齢者へのサービスでは、大活字図書を充実させ、現在 2,200 冊保有しております。7. 市民の声を運営に反映させるところでは、前年度末に「意見箱」を設置し、これまで 62 件の意見があり、回答は図書館入口に掲示しております。

鳥の博物館長：課の目標として 6 点掲げております。主なものとしては、鳥の博物館を含めた空間をフィールドミュージアムとして活用すること、市民の自主的な環境保全活動を支え、担い手となる人材の育つ環境整備、生涯学習の拠点となる施設・体制の整備、生涯学習情報の収集と提供があります。

主な事業については、体験学習の充実として、てがたとあびこ自然観察隊の実施をこれまで以上に力を入れて取り組んでいきたいと思っております。展示については、常設展はもちろんのこと、思考を凝らしながら展示展、テーマ展の内容の充実を図っていきたいと思っております。次に友の会の充実と市民スタッフの事業参画についてです。これまでも市民スタッフの方のご協力をいただいております。また友の会会員の方には、色々な事業に参画していただいております。また夏休みなんでも相談室を開設し、子どもたちの自由研究に対応するとありますが、これは鳥の博物館運営検討会議で検討され、その成果として実施することになりました。ミュージアムショップの充実は、来館者の声を真摯に受け止め、充実を図っていきます。また、引き続き鳥類生息状況調査の実施、鳥類標本資料の収集と剥製製本の制作を実施してまいります。博物館機能の整備では、バリアフリーを進め、子どもや高齢者、障害者に優しい施設整備を図ります。

委員長：ここまでで質疑・応答をお願いします。

委員：今年のジャパンバードフェスティバルの取り組みについて伺います。今年は、会場を水の館に集中して催しするとききましたが、市外の方が駅に降りてからのアピールなどをどのように考えていますか。

鳥の博物館長：駅南口の階段を降りたところでパンフレットを配布します。バスは 4 台チャーターし、駅と鳥の博物館を 15 分間隔でピストン輸送します。これまで、アピスタと 2 つの会場で実施してきましたが、会場を 1 つに集中させたのは、実行委員会で集客力等を検討して決まりました。また、不況により、協賛する事業所が減ってきたこと、賛助金が 300 万円から 10% 減らされたこともあり、規模を縮小することも社会的状況から見てやむを得ないということです。

生涯学習部長：手賀沼公園多目的広場のブースは、親水広場のほうに移りますが、アビスタの中の催しは、昨年とさほど変わらないと思います。

委員：交通手段について、自家用車の駐車スペースがないのでその辺を周知していただけないか。

鳥の博物館長：鳥の博物館の駐車場は、3分の2はブースで、残りの3分の1のスペースはバスの回転基地となるため、一般車両は停められません。休日ですので市役所の駐車場等を案内したいと思っておりますが、前もって宣伝し、またどこに行けば駐車できるかを事前にパンフレット等で周知していきたいと思います。混乱のないよう最善を尽くしたいと思います。

委員：湖北地区図書館の用地の一部について買収はできたということですか。

図書館長：今年度、予算はつきましたので、その予算の範囲内で買収を進めてまいります。

委員：図書館資料の収集についてです。白樺文学館資料の収集については、図書館と白樺文学館の連携が必要と考えますが、市民の方に呼びかけると、自宅にある書物も多いと思うので効果的だと思います。それと、白樺文学館では資料の閲覧ができないため、図書館利用との関連を進めて欲しいと思います。また、白樺文学館の普及事業では、地元の大学で講演会を開くことや、大学図書館と連携を図ることを検討してもらいたい。それと、文学館駐車場が少ないため、近くの大型店舗店駐車を借りるなどして、足の便を良くすることも考えて欲しい。

図書館長：図書館では、白樺文学館の企画展の案内をし、それに関係する図書を展示するなど、企画展と連動するような形での連携を考えております。市民からの図書の寄贈についてはこれまでも白樺派関係の全集などの寄贈が何セットかありましたが、今後もこのことを意識していきたいと思います。

白樺文学館館長：図書館とは、基本的なことですが、企画展の案内等、今後も情報交換し、連携を深めていきたいと思います。講座・講演については、小中学校に呼びかけていますが、大学についても、同様に情報を収集して市民にPRしていきたいと思います。駐車場についてもご提案のあったことも含め検討してまいりたいと思います。

鳥の博物館長：以前から白樺文学館と話し合いをしており、遠方からの団体への対応については、事前に知らせていただいて、大型バスを鳥の博物館駐車場に留め置きしていただくことができます。

委員：図書館で以前クリスマスイブに暖炉の前で読み聞かせ会を実施していたが、去年は実施されなかった。楽しみにしている子たちもいますので残念です。また、鳥の博物館の問い合わせ先がすぐわかるよう入館券等でお知らせして欲しい。それと、ミュージアムショップでは季節を感じられる絵葉書を置いたらどうでしょうか。

鳥の博物館長：問合せがすぐわかるよう検討します。ミュージアムショップの商品についても、皆さんのニーズにあったものを置きたい。各階に意見箱が設置してあるので、その意見は、鳥の博物館運営検討委員会に届けていきたい。

図書館長：クリスマスに暖炉に火をつけるのをやめたのは、煙が館内に充満してしまうことと人手がかなりかかることが主な理由です。

委員：杉村楚人冠のサロンには、たくさんの書物があるが、市が運営した場合、その貸出は図書館を通して行うことになるのか、貸出方法を聞きたい。

文化・スポーツ課主幹：杉村楚人冠邸には、多くの本、書籍があります。貸出についても文化・スポーツ課で行い、現状のところでは、図書館との連携は考えておりません。

2) 古文書等、生活文化財の保管・活用設備の整備について

委員：平成21年度第1回社会教育委員会議への活動報告骨子(案)について、資料2に沿って説明がありました。

委員長：ご意見、ご質問のある方はお願いします。

委員：今後の具体的なことなど、決まっていることがあれば教えてください。

委員：市も資料の有効活用を図っているが、市史研でも、資料の活用にあたって、利用しやすいかたち等々検討していきたい。

・鳥の博物館運営検討会議について

委員長：ありがとうございました。次に、鳥の博物館運営検討部会から報告をお願いします。

委員：資料3に沿って説明していただきました。

委員長:ご意見、ご質問のある方はお願いします。

委員:学童保育夏季教室について、詳細を教えてください。

鳥の博物館長:当初は、近隣の学童保育を対象に、博物館に来てもらって教室を開催するという考えでしたが、学童保育は安全面からも学校外に出ることは不可能だということがわかりました。そこで、こちらから学校に出向いて、出前講座として実施することになりました。現在のところ、9学童から申込があり、期間としては、7月21日から8月20日までで行います。現在、子ども支援課を通じて日程調整、内容の確認を行っております。日程等決定しましたらお知らせしたいと思います。

委員:時間的にはどのくらいを考えていますか。

鳥の博物館長:子どもたちが飽きないように、映像を交えた講義、博物館を知ってもらえるような内容を20~30分ぐらい、そのあと楽しい工作等を実施し、合わせて全体で2時間程度と考えています。

委員:手賀沼遊歩道を歩いていると、柏側では、手賀沼に生息する鳥や生物を紹介する銅版プレートがあったりするが、我孫子側は少ないという声をききましたが、検討できないでしょうか

鳥の博物館長:以前の社会教育委員会議で話が出て、鳥の博物館周りの遊歩道の木にプレートをかけ、ここにくるとどんな鳥が見られるか紹介してまいりました。そのプレートも老朽化してきていると思いますので、順次切り替えていきたいと思っています。

委員:手賀沼周辺では望遠レンズ等で写真を撮っている方など良く見かけるが、その写真を博物館に展示するなどの活用することはできないか。

鳥の博物館長:鳥の博物館友の会には、鳥の絵を描く同好会、鳥凧を作る同好会、デジカメ同好会、見て歩こう会の4つの同好会があります。それら同好会の活動報告として、毎年10月から11月にかけて友の会展を開催しております。その際に、デジカメ同好会の写真を一定のスペースで発表しています。

4) 我孫子市ラブホテルの建築規制に関する条例」に基づく審査会委員の推薦について

委員長:資料4になります。この審査会委員の推薦について、社会教育委員から1名の推薦のお願いがありました。幅広い人材から登用機会を持ちたいということで、他に審議会等の委員になられていない方に委員になっていただきたいという趣旨がのっています。この16名の中か

ら1名選任したいと思います、どなたかやっていただける方はいないでしょうか。もし、よろしければ、委員長・副委員長と事務局で選任させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

委員：異議なし

4 その他

・文化芸術部会の開催について

文化・スポーツ課長：文化芸術振興基本方針の策定については、来年2月の第3回社会教育委員会議で報告する予定ですので、本日の会議終了後、部会員とスケジュール等の打合せを行いたいと思います。

・平成21年度社会教育事業スケジュールについて

事務局：資料6に沿って説明。

以上